

会員投稿「サッカー・三話題」

太田市 三ヶ田 文彦

この原稿を書いている2日前の夜、ジーコ監督率いる日本代表チームは念願のワールドカップ本大会の出場を決め、サッカーファンのみならず日本中の人々を沸き立たせました。

前回の日韓共同開催の場合には、自動的に本大会出場となつて大いに皆を楽しませてくれたのですが、これで来年のドイツ大会のTV観戦も楽しみにになりました。

実は私も「にわかサッカーファン」の一人ですが、この機会にサッカーに関する話題を二つ三つ紹介させていただきます。もし間違っていましたら、ご指摘、ご容赦を頂けますように、あらかじめ申し上げておきます。

<その一>

古い話で恐縮ですが昭和30年代末の馬電のグラウンドでは、定時後になると野球部がまず大勢の部員を集めて日没まで（当時はナイターの設備はなかったから）にぎやかに練習をしていました。その次に元気に走り回っていたのがサッカーの部員たちで、たくましい太ももをぶるんぶるんさせながら練習をしていました。男性の私が見てもものなかなかの肉体美だったので、もしかしたら通りかかった女性社員の中には、その魅力にひかれた人もいたかもしれません。

40年前の話ですから今のように皆にサポートされるわけでもなく、むしろマイナーなスポーツであったと思いますが、あのころから地道に取り組んでいた人達に敬意を表したい気持ちです。

<その二>

もう10年近く前の話になりますが、私が働いていた職場の課長をしていた人が熱心なサッカーファンでした。彼は若い頃からサッカーをしていたそうですが、その頃には審判のライセンスを取って都民大会の線審などをしていました。ご存知のように審判は選手と共にボールを追って走り回らねばならないので、選手と同等の体力を必要とされます。ジャッジを正確にするためには、選手達の陰にならないようなポジション取りが必要ですから、選手よりも体力を要求される場合もあります。

その人が言っていたのですが、女優の三井ゆりもサッカー審判3級の公認ライセンスをもっているというのです。それを聞いて私は、彼女はよほどサッカーが好きなのだ、と思っていました。ところが最近わかったのですが、そのころの三井ゆりは映画だかテレビの仕事で審判の役を演じることになり、その役作りのために猛訓練をしてみごとに審判のライセンスを取ったのだそうです。

私は自分の単純な思い込みを反省するとともに、今ごろの女優さんには珍しい三井ゆりの役者魂に触れて、あらためてこの女優さんを見直しているところです。



(来月号につづく)

会員投稿「サッカー・三題ばなし」

太田市 三ヶ田 文彦

＜その三＞ この原稿を書いている途中で分かったのですが、現在の日本サッカーの世界ランキングは17位だそうで、ずいぶん上位にきたものだと感慨を持っています。これに対して南米は人口が多いブラジルであろうが、小さなパラグアイであろうがサッカーのレベルは高く、どの国をとってみても世界の一流国です。特にブラジルとアルゼンチンは好敵手どうしで、いつも世界ランキングのトップにいて1位争いをしています。この両国の試合はいつも大変な試合になり、お国柄もラテン気質どうしの興奮し易い人達ですから、国中が大騒ぎになるようです。

私が今から25年ほど前に仕事で、何回かブラジルに通ったところの話です。日系人が多いことで知られるサンパウロの街中で見かけたのが、3～4人でも集まればサッカーをやっている小さな子供たちでした。ブラジルでは終戦直後の日本のように子供がウジャウジャ多く、あちこちに集まっては夢中になってボールけりをしています。もちろん今の日本のように学習塾は無いし、子供は学校から帰ると夕方まで外で遊んでおり、私達の子供のころと同じようでした。そして私が目を引きつけられたのは、小さい子でも正確なパスを出すテクニックではなく、彼らが使っているボールでした。正式なボールは高価で買えないので、布や皮を巻いて作ったちょうど野球のボール位の小さなものを、実に正確に相手に向けて送り込んでいるのです。いまではちゃんとしたサッカーボールを使って遊んでいるかもしれませんが、



25年前に裸足で布のボールを使って遊んでいたブラジルの子供たちと、60年前に布のボールで野球をやっていた自分達の姿がダブって見えました。そしてこれこそがブラジルサッカーの強さの原点だと、いまでもその姿が目に残っています。(了)

(7月号でタイトルが“サッカー・三話題”となっていました “サッカー・三題ばなし”が正しいタイトルでした、訂正させていただきます)

第40回(夏季)グランドゴルフ大会と日帰り旅行のご案内

1. 日 時：平成17年8月22日(月)
2. 会 場：(財)日本グランドゴルフ協会認定コース、国民宿舎『サルイ草木』
勢多郡東村大字草木 1654-1 TEL：0277-95-6309
3. 参加費：3,000円 当日徴収いたします。
(内、500円は、グランドゴルフ大会費とします)
4. 申 込：8月16日(月)までに、事務局(0276-52-3874)または下記担当幹事
村川 忍 0276-52-3834 小此木 光二 0276-56-0512
村岡 勉 0276-52-1465
5. 旅 程：会社集合 8時15分(出発 8時30分)～ 会社到着 16時00分
注1：サルイ到着後、GG大会、入浴、昼食(酒または、ジュース1本付き)
注2：表彰式は会社到着後、労組事務所で行います。